

## 感染防止対策の取り組み



看護師長  
柏木 英里子

本年5月、韓国において中東呼吸器症候群（MERS）が感染拡大したのには驚かされました。初期対応がいかなるものであったか大きな疑問が残ります。院内感染から韓国全体の感染へと広がり、初動対応の重要性をひしひしと感じました。

まもなく、インフルエンザの季節がやってきます。昨シーズンはインフルエンザによる死亡者の報道がされましたが、当院においても対岸の火事ではなく、少し遅れば同様の事が起こりかねない事態になっておりました。対策としては、職員が感染源にならないよう全員の予防接種を実施しています。予防接種を行うことで、インフルエンザによる重篤な合併症や死亡を予防し、健康被害を最小限にとどめることが期待できます。易感染者の外来透析患者さんや入院患者さんにも予防接種を勧め、流行期にはマスクの着用や咳エチケットの案内、手洗いの励行をさらに呼びかけてまいります。

病院においては院内感染の発生を未然に防止することと、ひとたび発生した感染症が拡大しないように制圧することが大切です。そのため神山病院長が積極的に感染制御に関わり、感染対策委員会、感染制御チームが中心となって、総ての職員に対して組織的な対応と教育・啓発活動に取り組んでいます。





## 亀井病院の目指すもの… 災害に強い病院



災害対策委員  
臨床工学技士  
福良 敬太



災害対策委員  
臨床工学技士  
山中 徳之

当院は過去に台風の水害により1階が浸水し、放射線や透析などの機能が一時失われた事がありました。それを教訓に予防的な水害対策を重ねてまいりました。

今年の7月に台風11号が襲来し、西日本各地で豪雨による河川の氾濫、浸水被害が発生しました。当院では腎・泌尿器科、血液透析等の外来診療を行っていますが、台風11号に備え7月16日の午後からの外来診察及び血液透析が終わり次第、業務を一時的に中止し、1階の機材を2階へ上げ、1階の全ての出入口を止水板にて封鎖しました。幸い台風による被害はなく、7月17日早朝から職員による復旧作業を開始し、11時頃には病院機能をすべて回復しました。台風などで水害の恐れがある場合は、災害対策本部で情報を収集し対策を立て、病院の機能保全に努めています。

水害以外にも火災・震災に対して年2回の訓練を行って

います。今年の4月21日には「午前中に震度5強の地震が発生し、厨房から火災発生、初期消火失敗」という想定で防災訓練を行いました。まずは院内の被害状況を素早く確認し、患者さんを3階から1階まで避難誘導しました。当日は担送患者さんが26%、一人では歩けないような護送患者さんも44%を占めたという設定の下、職員による迅速な安全確認と避難経路の決定や患者搬送、職員による役割分担の確立、院内の防火設備の把握と初期消火の実施を念頭に訓練を行いました。

記憶に新しいですが、東日本大震災では震災により多くの医療機関や公共施設が被災し、行き場を失った住民や患者さんを収容する事が困難でした。徳島でも大災害時は多数の医療機関の機能が麻痺し、混乱する事が予想されます。現在、徳島県では『徳島県災害時情報共有システム』を設け、県内の医療機関同士が連



【水害対策 / 止水板の設置風景】

携し、情報を共有することで、震災時に必要な物資や医療スタッフの支援をはじめ、各施設における被災状況や傷病者の受け入れ状況を把握できるシステムを構築し稼働させています。

今後、南海トラフ地震が 30 年以内に発生するとされ、強烈な揺れと発生後 1 時間以内に大津波が眉山のふもとまで

押し寄せると予想されるなかで、私たちは徳島県内の災害医療に協力し、災害に強い病院を築き、協力しあって住民の安全と患者さんの避難、傷病者の治療などに取り組みます。また、当院では災害時の断水に対して自家水源（井戸）を設け、常日頃から利用することで、水質の維持・管理能力を高めています。そして、通

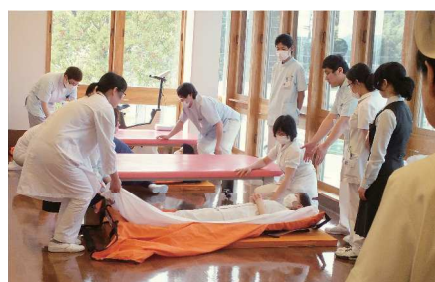
信障害に対しては衛星電話を設置し周辺施設と常時連絡できる体制を確保しています。被災時においても被害を最小限にとどめ、診療業務の継続に障害が発生したとしても、速やかに病院機能が回復できるように整備を続けてまいります。



【水害対策 / 医療機器等を 2 階へ】



【防災訓練】



## 当院の教育施設認定

## ワークライフバランス

- 日本泌尿器科学会泌尿器科専門医基幹教育施設
- 日本透析医学会専門医制度認定施設
- 日本緩和医療学会認定研修施設
- 協力型臨床研修病院
- 産休・育休後の復職率 100%を 11 年間継続しています



## カメイのごはん 秋色 かわり炊き込みご飯

食欲の秋に旬をむかえる食材を使用した炊き込みご飯です。ご飯と具を別炊きにして盛りつけることで、水加減のむずかしい炊き込みご飯を気軽に調理していただけるレシピになっています。盛りつける食器を変えると、身近な料理も目新しい料理に変身させることができます。ぜひ一度おためしください。

(管理栄養士 西川 紀美子)



### 【材料】一人分

秋鮭…30g、酒…1cc、  
しめじ…10g、エリンギ…10g、  
にんじん…15g、新生姜…2g、  
みつば…3g、  
ぎんなん…数粒（お好みで）、  
さつまいも…15g、卵…15g、  
だし汁…100cc、  
醤油・みりん・酒…各5cc、  
食塩…0.2g、米…75g、  
レタス…10g、  
日本そば（乾めん）・焼き海苔…少々

エネルギー：406 kcal

タンパク質：15.4 g

塩 分：1.4 g

カリウム：584 mg\*

リ ン：244 mg

※ レタス・さつまいもを除くと 464 mg

### 【つくり方】

- ①米を洗ってざるにあけておく。
- ②秋鮭は酒をふり、焼いてあらほぐしにする。
- ③しめじは石づきを取ってほぐし、エリンギ・にんじんは千切りにする。調味料・だし汁で炊き、具と煮汁に分けておく。にんじんは花形に2枚ほど抜いて下ゆでする。
- ④さつまいもはサイコロ状に切ってゆでる。みつば、ぎんなんも下ゆですておく。
- ⑤新生姜は千切りにする。
- ⑥卵は薄焼きにし、錦糸卵にする。
- ⑦米に③の煮汁と⑤の新生姜を加え、いつもの水加減に合わせて味付けご飯を炊く。
- ⑧お好みの器にレタスを敷き、炊きあがった⑦を盛り付けてから②③④⑥を飾りつける。

日本そばを5cmほどにカットし、2本ずつ焼き海苔で巻いて素揚げすると松葉のような飾りものになります（もちろんおいしく召し上がっていただけます）。

## バックヤード～仕事の風景 検査部～

普段、患者さんからは見えない場所で働くスタッフの姿を紹介します。

安心・安全、  
丁寧な対応と  
適切な検査の実施

外来受診された時の採血、インフルエンザ判定などの検体検査や生理検査（心電図、呼吸機能）で患者さんと直接お会いしています。主な仕事は、採取・提出された検体を機械にかけて、速やかに正確なデータを提出したり、輸血の際に詳しい検査をし、適合する血液製剤の発注をしたりすることです。検査に必要な薬剤やキット、輸血のための材料などの管理も行っています。

検査部は検査結果を通して患者さんのからだの健康状態をみる確かな情報源を提供しています。今後も安心できる丁寧な対応と、診断や治療に必要な情報をより正確にかつ迅速に提供し続けていきます。

検査部は検査結果を通して患者さんのからだの健康状態をみる確かな情報源を提供しています。今後も安心できる丁寧な対応と、診断や治療に必要な情報をより正確にかつ迅速に提供し続けていきます。



## おすすめストレッチ♪ ふくらはぎを伸ばそう

今回はふくらはぎのストレッチを紹介します。立った状態で片方の足を後ろに引き、残った足のひざを曲げ、引いた方のふくらはぎを伸ばします。ふくらはぎには大きく二種類の筋肉があり、後ろに引いたひざを伸ばして行う方法（写真①）と、ひざを曲げて行う方法（写真②）で、それぞれ伸ばされる筋肉が違います。また、段差をみつけて、かかとを段差から下へおろす（写真③）とふくらはぎがよく伸ばされます。いずれも片足ずつ、両足行います。バランスに注意し、手すりなどつかまるものがあればしっかりつかまって、転ばないように注意しましょう。

（理学療法士 川崎 秀樹）



① 後ろに引いたひざをのばす  
かかとは床にしっかりつけておきます

② ひざを曲げてのばす



③ 段差を利用してのばす



当院では平成 26 年 8 月より入院中の化学療法による体力低下の予防や、在宅療養中に状態が悪くなって入院した患者さんの在宅復帰にむけたリハビリテーション（がんリハビリテーション）を行っています。

Pipi、ってなあに？

「Pipi」とはフランス語で「おしっこ」の意味です。広報誌の発刊が決まったとき、職員に名称を募集したところ、集まったもののなかでキラリと光っていたのが Pipi でした。当院の特徴である腎・泌尿器を表現できているのではないかと考えています。

# 外来診療のご案内 平成 27 年 10 月現在

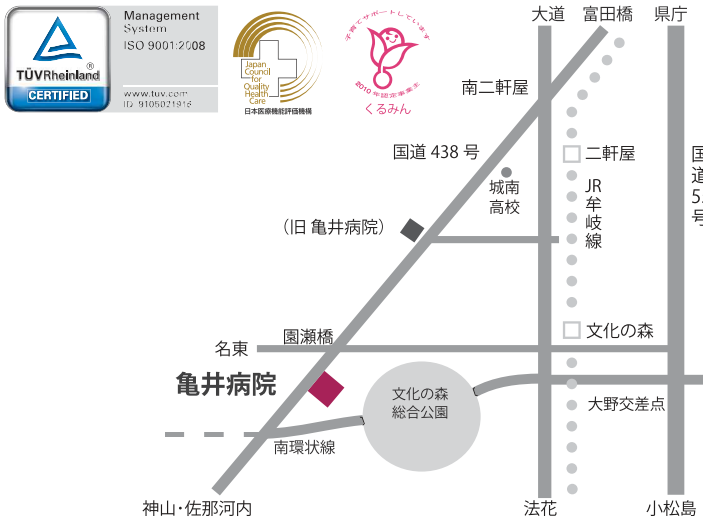
	月	火	水	木	金	土
<b>腎・泌尿器科</b>						
9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●
14:00 ~ 16:30	●				●	
<b>総合診療</b>						
						(金曜 9:00 ~ 11:30、第 2・4 土曜は休診)
9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	○
14:00 ~ 16:30	●					
<b>緩和医療</b>						
9:00 ~ 12:00		●		●		
<b>麻酔科</b>						
9:00 ~ 12:00	●	●		●	●	
<b>腎臓内科</b>						
9:00 ~ 12:00	●		●	●		
14:00 ~ 16:30	●		●	●		
<b>循環器内科</b>						
						(第 1・3 木曜のみ)
14:30 ~ 16:30				○		
<b>整形外科</b>						
						(第 2・4 土曜のみ)
9:00 ~ 12:00						○
<b>透析</b>						
8:00 ~	●	●	●	●	●	●
12:00 ~	●	●	●	●	●	●
17:00 ~	●	●	●	●	●	●

●月曜日の総合診療は 4 月から午後診療を始めております

※緊急の検査・手術や学会出張等で変更になる場合があります。

※いずれの外来も予約制で行っています。受診の際は、事前の電話予約と確認をおねがいします。

※毎月（月 1 回）の保険証の提示にご協力ください。



●国道 438 号線沿い 文化の森総合公園の西側となり

●駐車場 125 台

●徳島バス 佐那河内線、徳島市バス 一宮線

【亀井病院前】下車。1 日 55 便、上下線とも病院玄関前に停車します。通院・お見舞いにご利用ください。



〒770-8070 徳島市八万町寺山 231  
 TEL.088-668-1177 FAX.088-668-1122  
 ホームページ <http://www.kameihospital.com/>

## 地域医療連携室からのお知らせ

- 平成 27 年度高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種（定期予防接種）を実施しています。今年度該当する年齢（65,70,75,80,85,90,95,100 歳）の方へは、専用の予診票が市町村から送付されています。自己負担金は 4000 円（生活保護世帯に属する方は免除）です。
- 対象年齢以外の方も 7800 円（税別）で接種できます。接種期間に制限がありますのでお早めにご予約ください。
- 徳島市がん検診や前立腺がん精密健診も受け付けています。
- すべて予約制です。あらかじめ電話にてご相談ください。

## 表紙の写真

曹洞宗の古刹、丈六寺（じょうろくじ）です。鮮やかさが際立った紅葉でした。  
 （12 月初旬 徳島市丈六町）

## 病院の理念

よりよい医療を提供し  
 社会に貢献いたします

## 4 つの基本方針

1. 患者さんの話に耳を傾ける医療
2. 職員全員が医療人としての技量を発揮するチーム医療
3. 患者さんの健康回復・社会復帰を目指す医療
4. 他の医療機関と連携する医療

職員全員で患者さんが  
 健康回復に取り組むことを  
 医療的にそして精神的に支援します

## 編集後記

スマートフォン等が身近になり、世の中にはインターネットから得られる情報が多すぎて振り回されそうです。当院のアンケート調査では、初診患者さんの約 7 割は近隣の医療機関や家族、知人からの紹介であることが分かりました。ネットも活用しつつ、人と人とのつながりを感じる広報を模索し続けます。

(K.O)